

# 令和4年度 全国学力・学習状況調査の実施結果について（概要）

4月19日（火）に実施された全国学力・学習状況調査の結果が文部科学省より公表されました。本市立学校では、小学校36校2,901人、中学校18校2,728人が調査を受けました。実施結果の概要について、以下にまとめました。なお、調査結果は学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面です。

## ○調査目的

- ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

○調査対象 国・公・私立学校の小学校第6学年、中学校第3学年 原則として全児童生徒

## ○調査内容

### ◇教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）

- ①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できているようになっていくことが望ましい知識・技能等
- ②知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な問題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

### ◇生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

#### 児童生徒に対する調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

#### 学校に対する調査

指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備状況等に関する調査

## ○調査結果の概要

### ◇児童生徒質問紙の結果概要

#### 【9割以上が肯定的に回答している主な項目】

##### （小学校・中学校共通）

「朝食を毎日食べているか」「毎日、同じくらいの時刻に起きているか」「友達と協力するのは楽しいと思うか」「人の役に立つ人間になりたいか」「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思うか」「国語の勉強は大切だと思うか」

#### 【全国平均と比較して特に良い傾向が見られる主な項目】

##### （小学校・中学校共通）

「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できるか」「PCやタブレットなどのICT機器を週3回以上使用した割合」「学校で授業中に調べる場面、学校の友達と意見を交換する場面、自分の考えをまとめる場面でPCやタブレットなどのICT機器を週3回以上使用した割合」

##### （小学校）

「読書は好きか」「自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがあるか」「5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表したか」

##### （中学校）

「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っているか」「新聞を読んでいるか」「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たり2時間以上勉強をしている割合」

#### 【全国平均と比較して課題が見られる主な項目】

##### （小学校・中学校共通）

「国語の勉強は好きか」「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいるか」「理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てているか」

##### （小学校）

「算数の勉強は好きか」「算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えるか」

##### （中学校）

「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがあるか」「学級活動における学級の話合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいるか」「理科の勉強は好きか」

## ◇教科（領域）ごとの結果概要

【小学校】国語は、5領域中1領域で同等でしたが、4領域で全国平均を下回りました。

算数は、4領域中1領域で全国平均を上回りましたが、3領域で全国平均を下回りました。

理科は、4領域すべてで全国平均を下回りました。

### 全国平均正答率より上回った領域

国語 なし

算数 「図形」

理科 なし

### 全国平均正答率より下回った領域

国語 「話すこと・聞くこと」「書くこと」

「言葉の特徴や使い方等」「我が国の言語文化に関する事項」

算数 「数と計算」「変化と関係」「データの活用」

理科 「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」

【中学校】国語は、6領域中5領域で全国平均を上回りましたが、1領域で全国平均を下回りました。

数学は、4領域中3領域は全国平均を上回りましたが、1領域で全国平均を下回りました。

理科は、4領域中3領域は全国平均を上回りましたが、1領域で全国平均を下回りました。

### 全国平均正答率より上回った領域

国語 「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」

「言葉の特徴や使い方に関する事項」

「情報の扱い方に関する事項」

数学 「数と式」「図形」「関数」

理科 「エネルギー」「粒子」「地球」

### 全国平均正答率より下回った領域

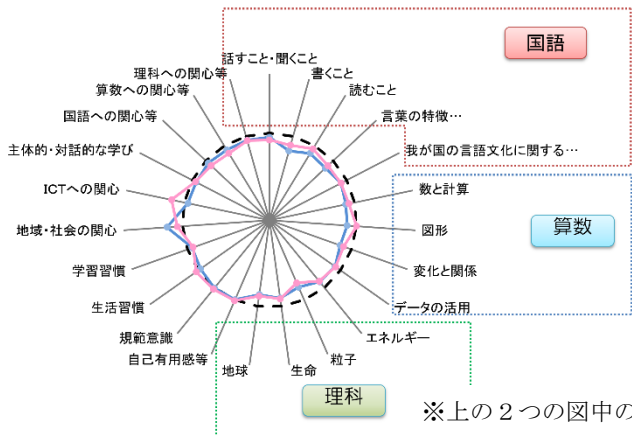
国語 「我が国の言語文化に関する事項」

数学 「データの活用」

理科 「生命」

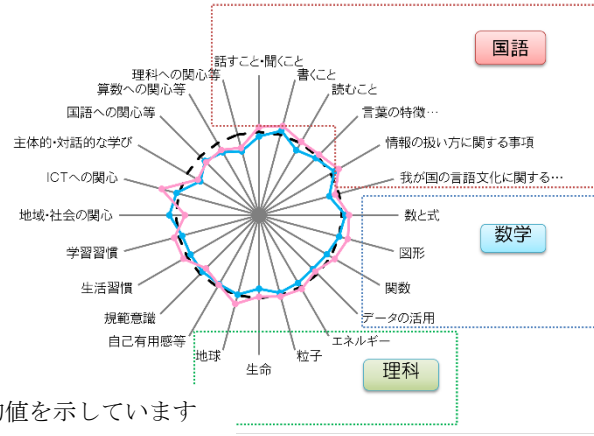
【小学校】学習指導要領の領域と児童質問紙

-- 国 -- 滋賀県 -- 大津市

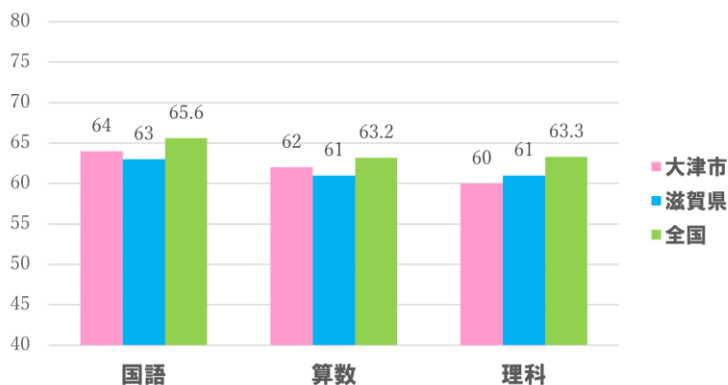


【中学校】学習指導要領の領域と生徒質問紙

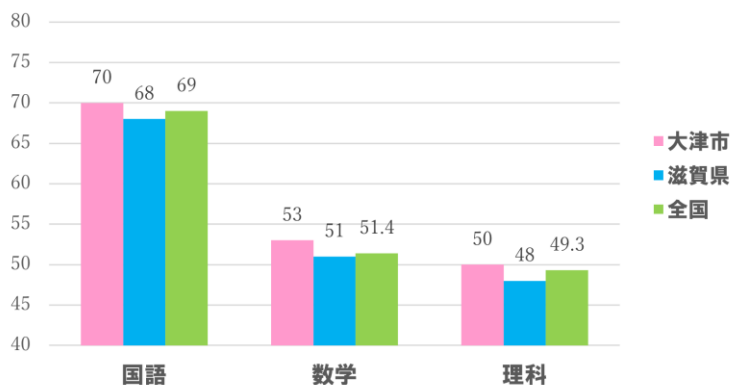
-- 国 -- 滋賀県 -- 大津市



R4教科に関する調査(小学校平均正答率)



R4教科に関する調査(中学校平均正答率)



・小学校国語、算数、中学校国語、数学、理科いずれも滋賀県の平均正答率を上回りました。

・中学校国語、数学、理科は、全国の平均正答率を上回りました。

今後についても、大津市全体の調査結果を詳細に分析し、学力の向上につながる改善方策を示します。